



# 通信

HP 学校だより  
R4. 5. 20  
NO. 8  
文責 伊藤美佳



## 明日の運動会に向けて

きっと、とても楽しみにしてくださっている「創立150周年記念学区大運動会」は明日です。

18日の校内運動会を終えたときに、「今日までの練習の成果を出せた人」と聞くと、ほとんどの子どもたちが「出せた」と手を挙げていました。その後に「でも、あと2日あるから、本番までにもっと良くできそうだと思う人」と聞くと、これもまた多くの子が手を挙げていました。2日どころまで「より良いもの」にできたか見られることがとても楽しみです。子どもたちには「止まることも1つの演技」と伝えてあります。ともすると、動く場面だけを見がちですが、止まる場面できっちり止まっていられることで動きがより大きく、迫力のあるものになります。ぜひ、「止まる」演技も見るポイントに入れていただきたいです。

5、6年生の演技を観覧していた1年生から聞こえた「すごーい」の声。高学年の子たちの姿を見て、「あこがれ」を感じた瞬間に立ち会えました。また、1、2年生の姿を観覧していた高学年からも「ちゃんと移動できている」「笑顔がかわいい」など少し親視線の言葉が飛び出していました。3、4年生には、ソーラン節のリズムに合わせて手拍子が起きていました。見合うことでお互いのよさを感じられ、刺激をもらった時間となったことが子どもたちの反応でよく分かりました。

「が」むしゃらにがんばれる楽しさを感じて輝け、豊坂っ子！



## ビオトープの棚田で米作り 開始！

5年生が、16日（月）に田起こし、17日（火）に代かきとビオトープにある棚田で米作りのための準備をしました。子どもたちは、初めての作業に戸惑いながらも、楽しんでいたように思います。なかには鍬の使い方が上手だったり、水が少し冷たくても最後まで丁寧に土を柔らかくしていたり、すてきな面がたくさん見られました。

田植えは、運動会後の24日（火）です。

さて、学校内に田んぼがあり、農作業のすべてを体験できる学校は他に聞いたことがありません。130周年記念で造られたビオトープ

に感謝です。老朽化により現在は水が流れていませんが、今年の150周年事業で、以前のように水が流れる小川を復活したいと考えています。水が流れ、田んぼに水を引いて米を育てる。子どもたちにぜひ体験させたいです。豊坂小学校にお越しの際は、ビオトープをご覧ください。今、睡蓮の花が見頃です。

